

# dataDiverのご提案

株式会社データビークル

### ポイント①

『統計学は最強の学問である』の著者西内啓が作った分析ツール

### ポイント②

今までのBIツールでは見えなかった、打ち手が見つかるツール

### ポイント③

超大手企業様を中心に30社以上の採用実績があり、継続使用中



代表取締役  
最高製品責任者  
西内 啓  
(にしうちひろむ)

共同創業者、製品責任者。1981年生まれ。東京大学助教、大学病院医療情報ネットワーク研究センター副センター長等を経て現在多くの企業のデータ分析および分析人材の育成に携わる。著書である「統計学が最強の学問である」はビジネス書大賞2014で大賞を受賞。

## <まとめ①>

- ①日本随一の統計家(データサイエンティスト)であり、
- ②『統計学が最強の学問である』の著者でもある西内啓が
- ③誰でも簡単に多変量解析できるように作ったツールです

### ポイント①

『統計学は最強の学問である』の著者西内啓が作った分析ツール

### ポイント②

今までのBIツールでは見えなかった、打ち手が見つかるツール

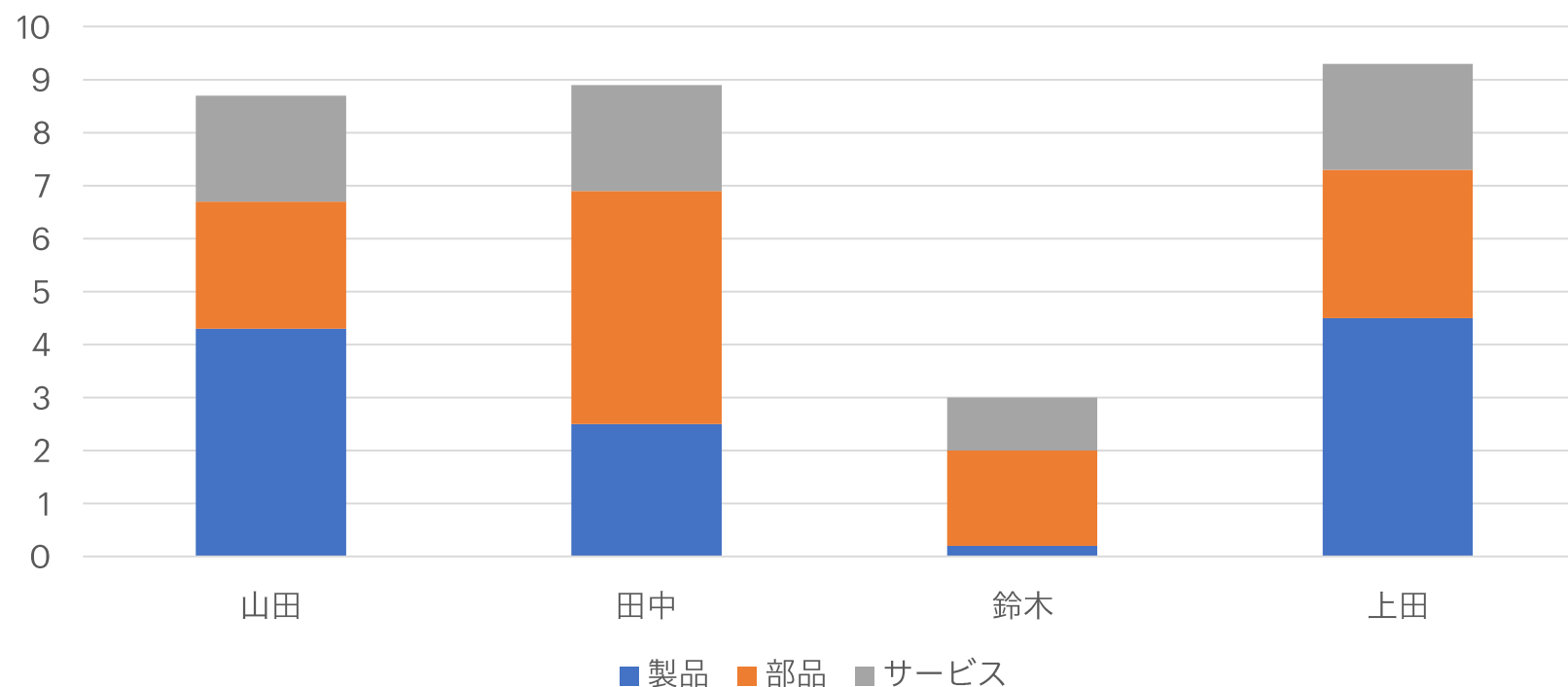
### ポイント③

超大手企業様を中心に30社以上の採用実績があり、継続使用中

## <現状のBIツールの弱点>

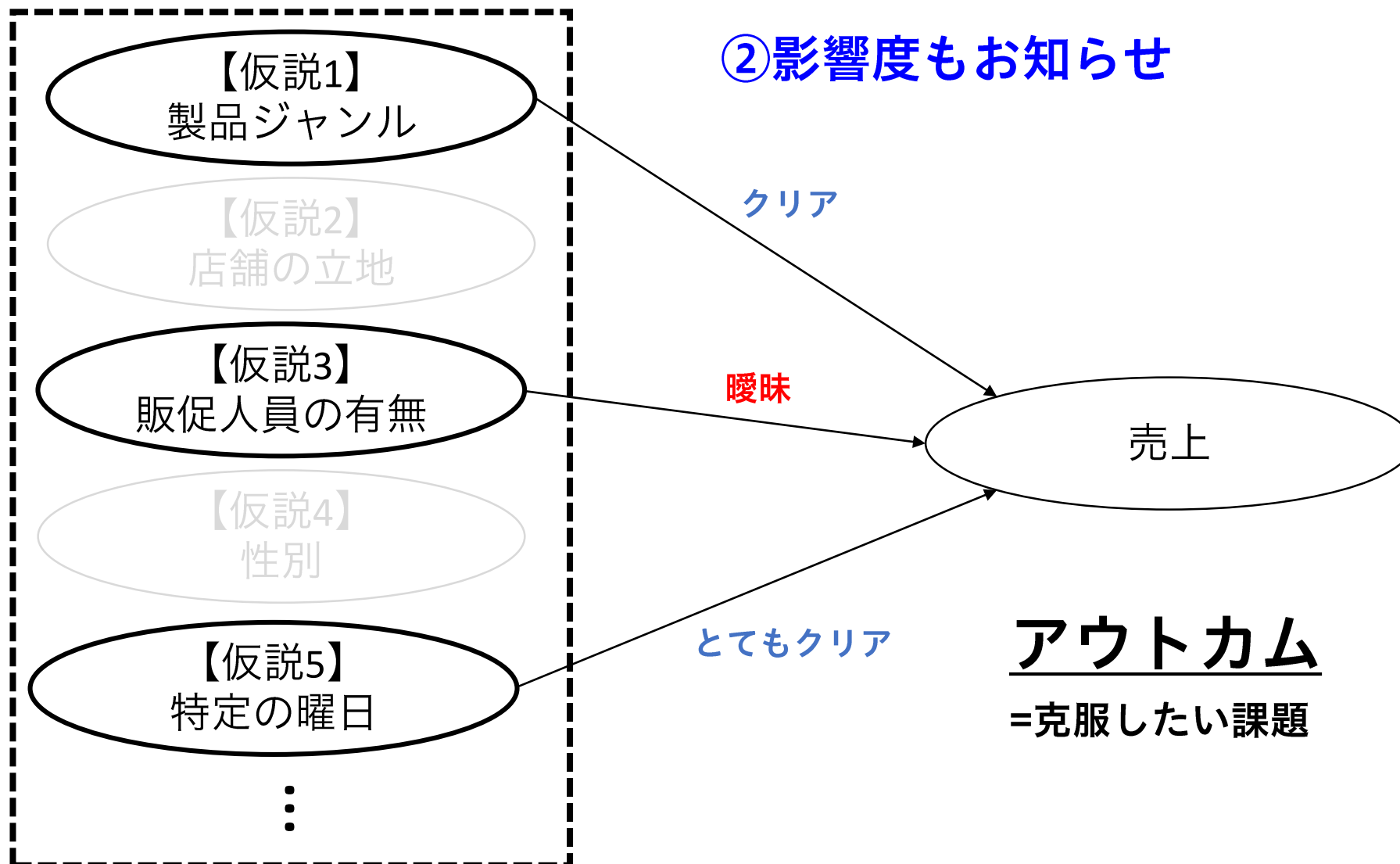
時期は？  
担当地域は？  
販売製品は？  
⋮

担当者別製品群別売上グラフ

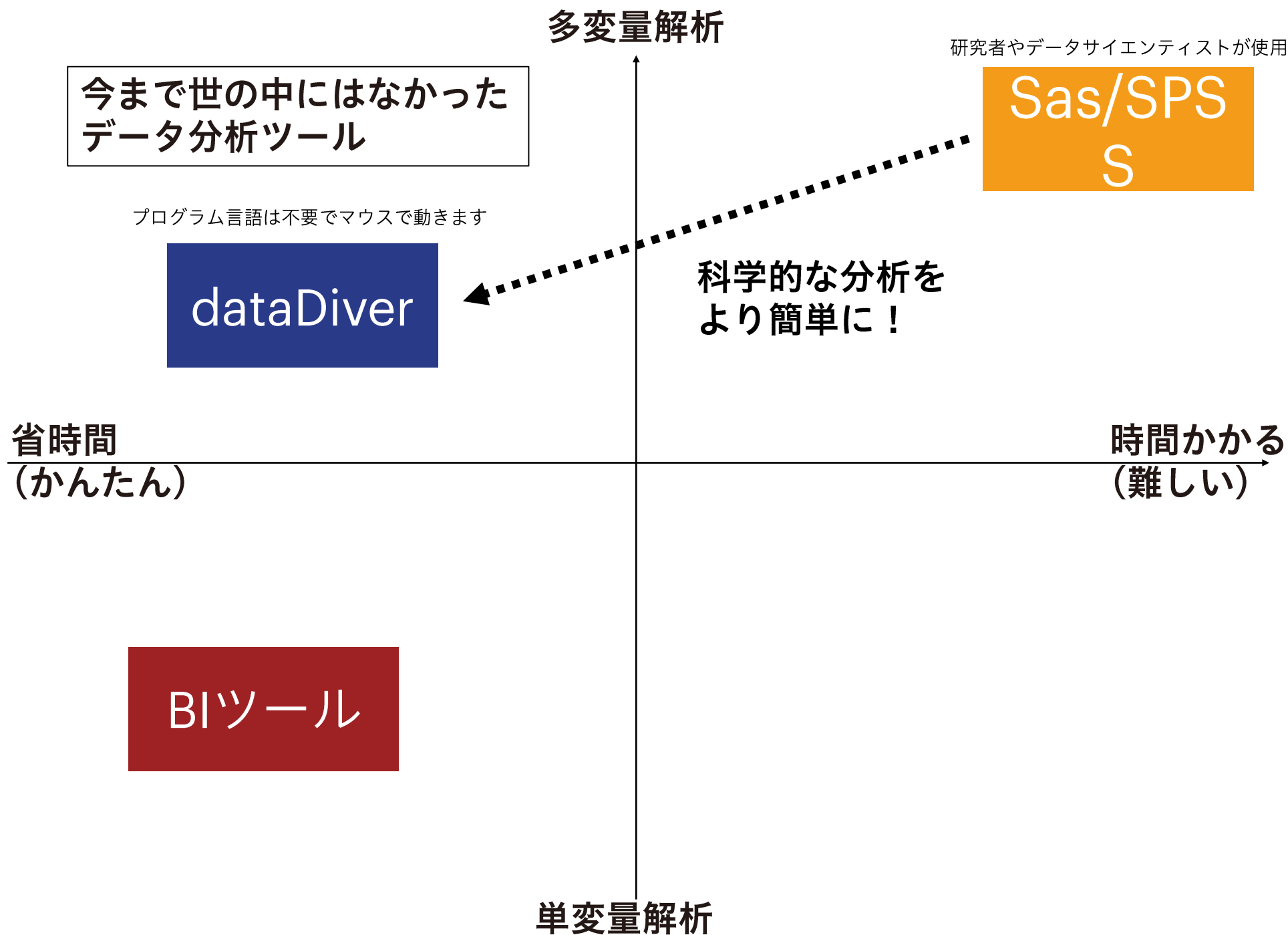


2軸で見やすく整理できるが、打ち手が見えない。。。。

## <dataDiverの強み>



①見るべき要素を無数の変数から自動で抽出



市民データサイエンス

拡張アナリティクス

Intelligent



Autonomous Things

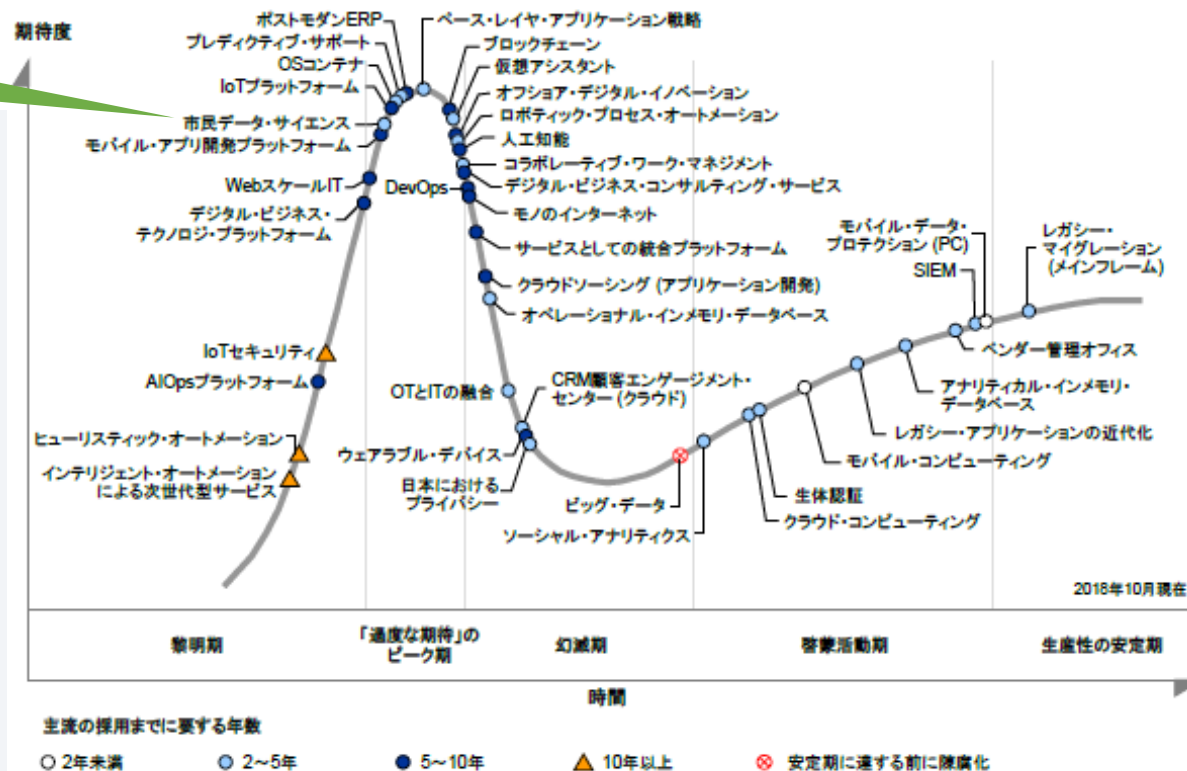


Augmented Analytics



AI-Driven Development

日本におけるテクノロジーのハイブ・サイクル: 2018年





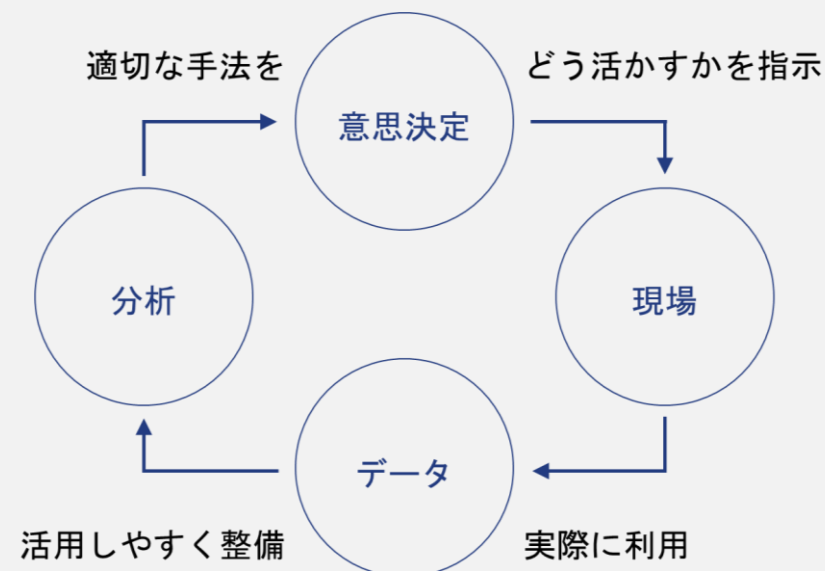
# 社内リソースで分析を行うメリットは？

## ①コスト面

多くの  
コンサルティング委託業務：  
数千万円程度～

データサイエンティスト雇用  
年間1,200万円～(平均相場)

## ②分析/アクションの質



円滑に分析⇔アクションできる

### ポイント①

『統計学は最強の学問である』の著者西内啓が作った分析ツール

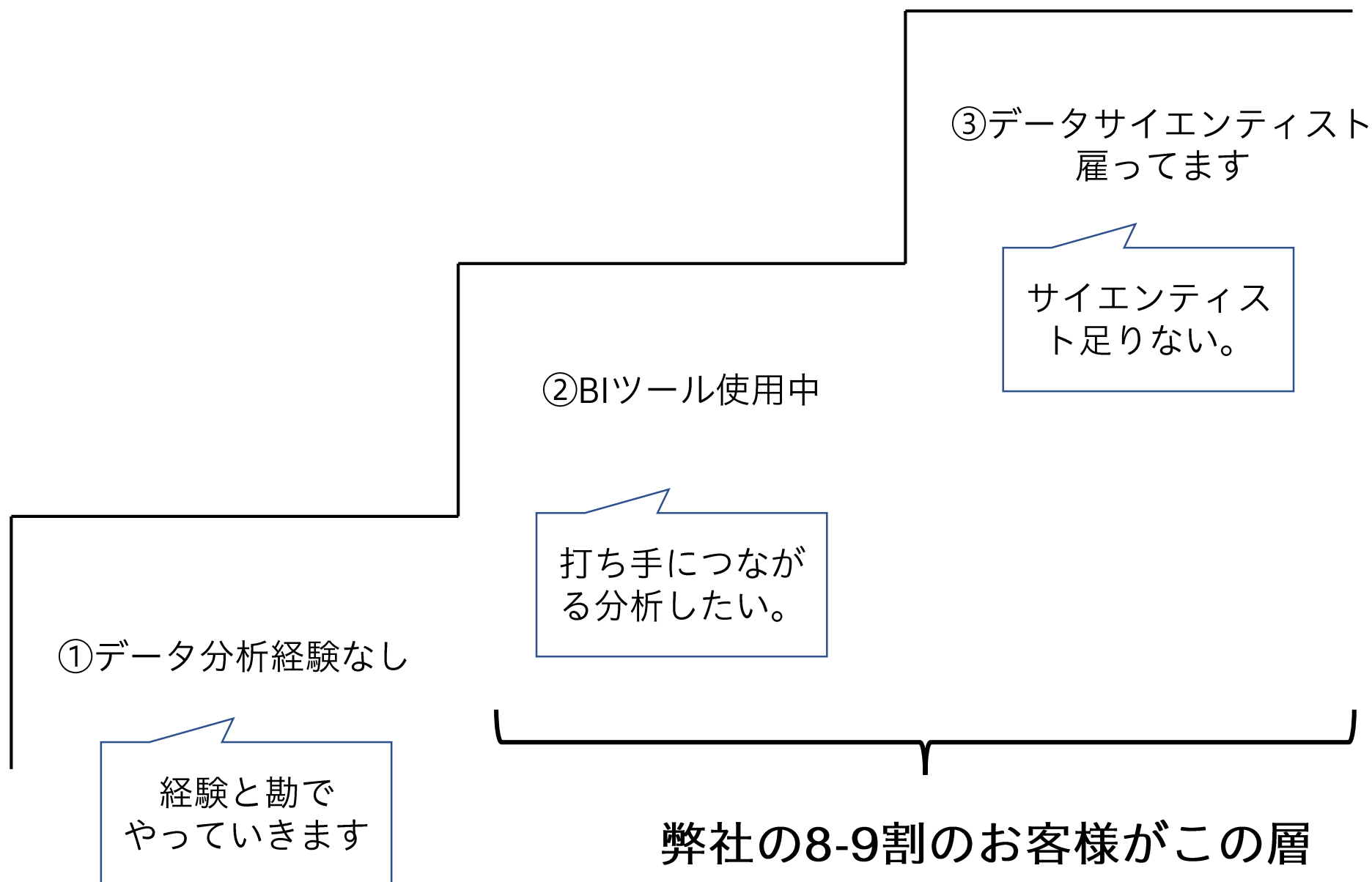
### ポイント②

今までのBIツールでは見えなかった、打ち手が見つかるツール

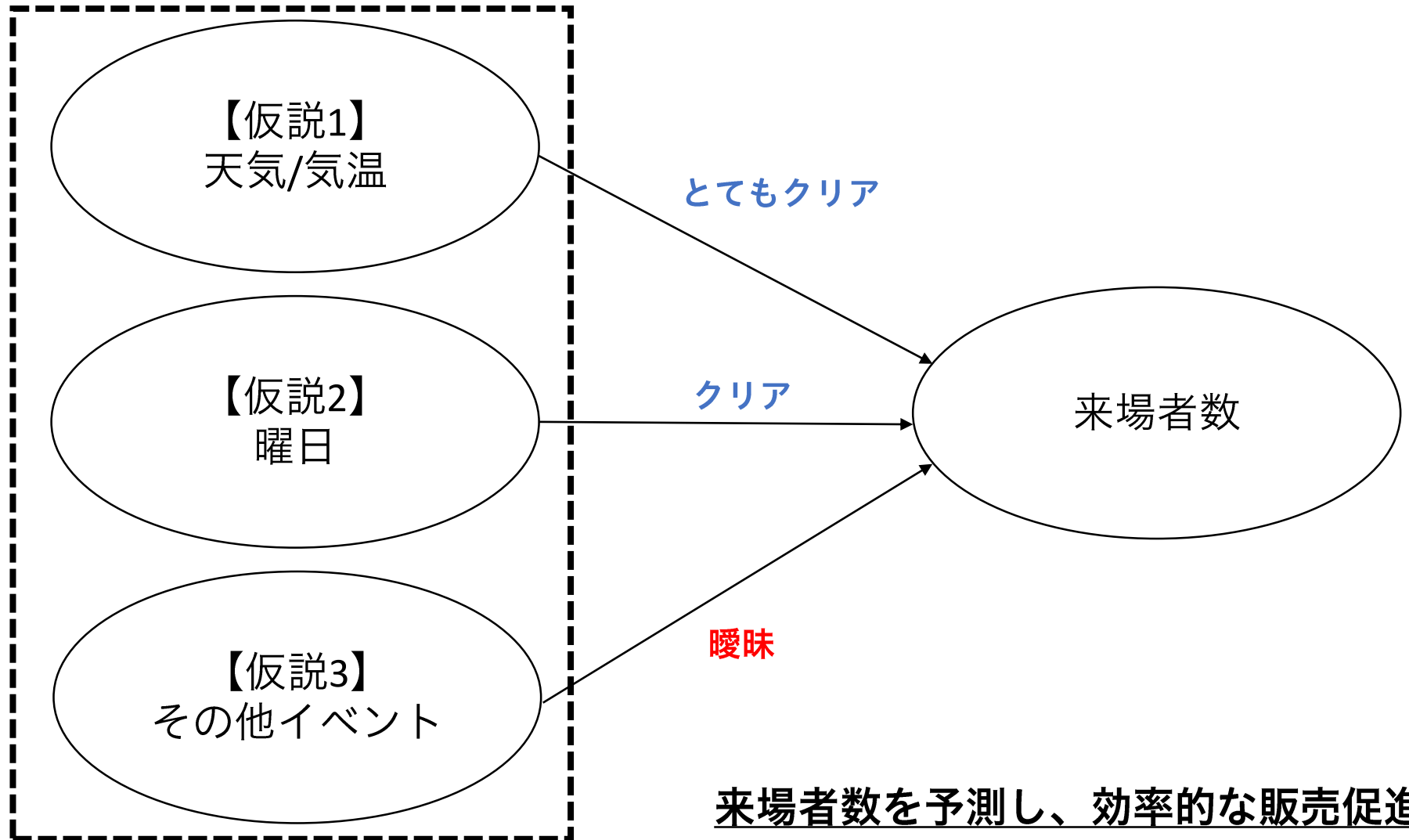
### ポイント③

超大手企業様を中心に30社以上の採用実績があり、継続使用中

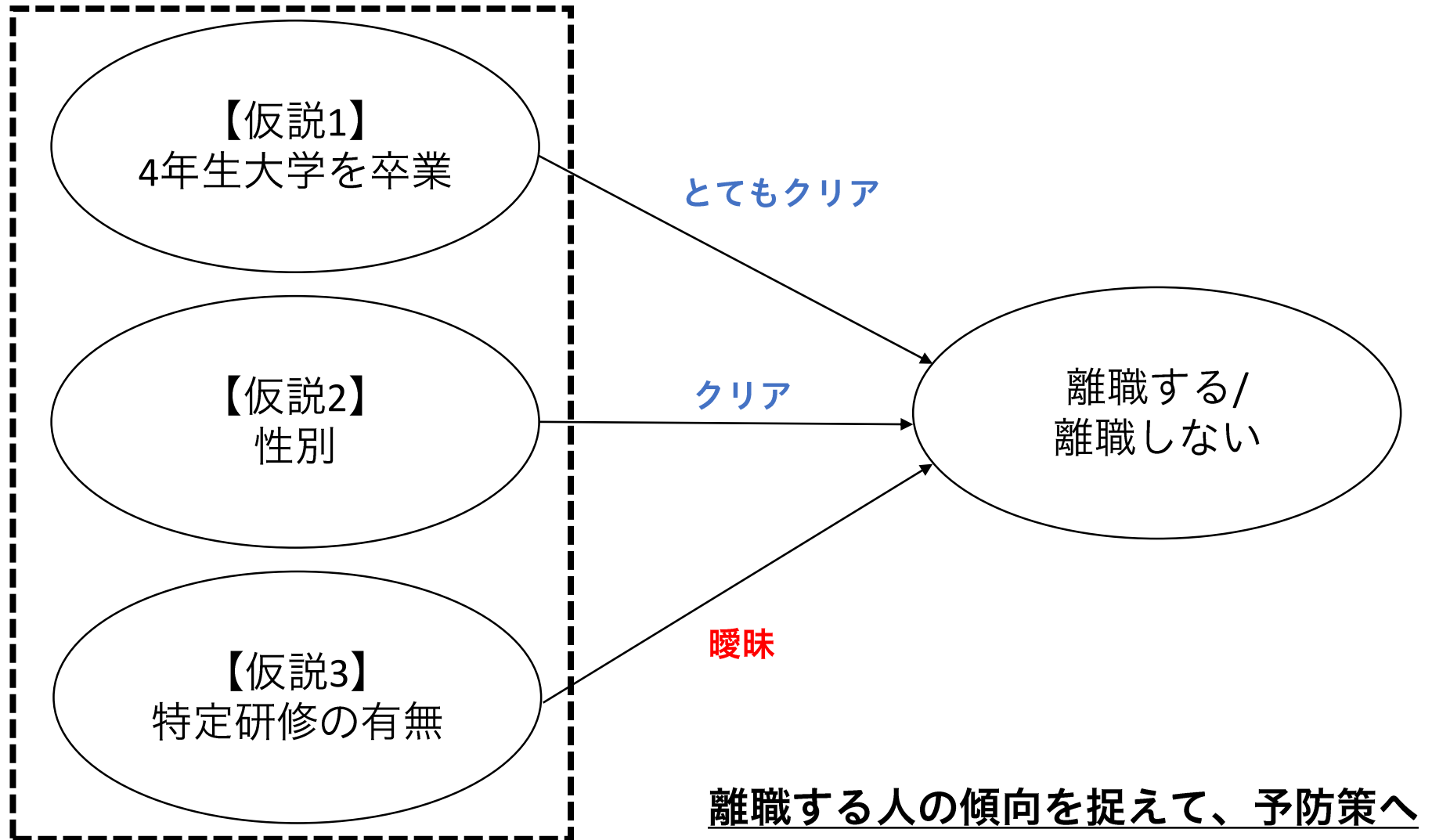
弊社製品の採用実績については  
弊社WEBサイトのプレスリリースをご参照ください。  
<https://www.dtvcl.com/news/press-release/>



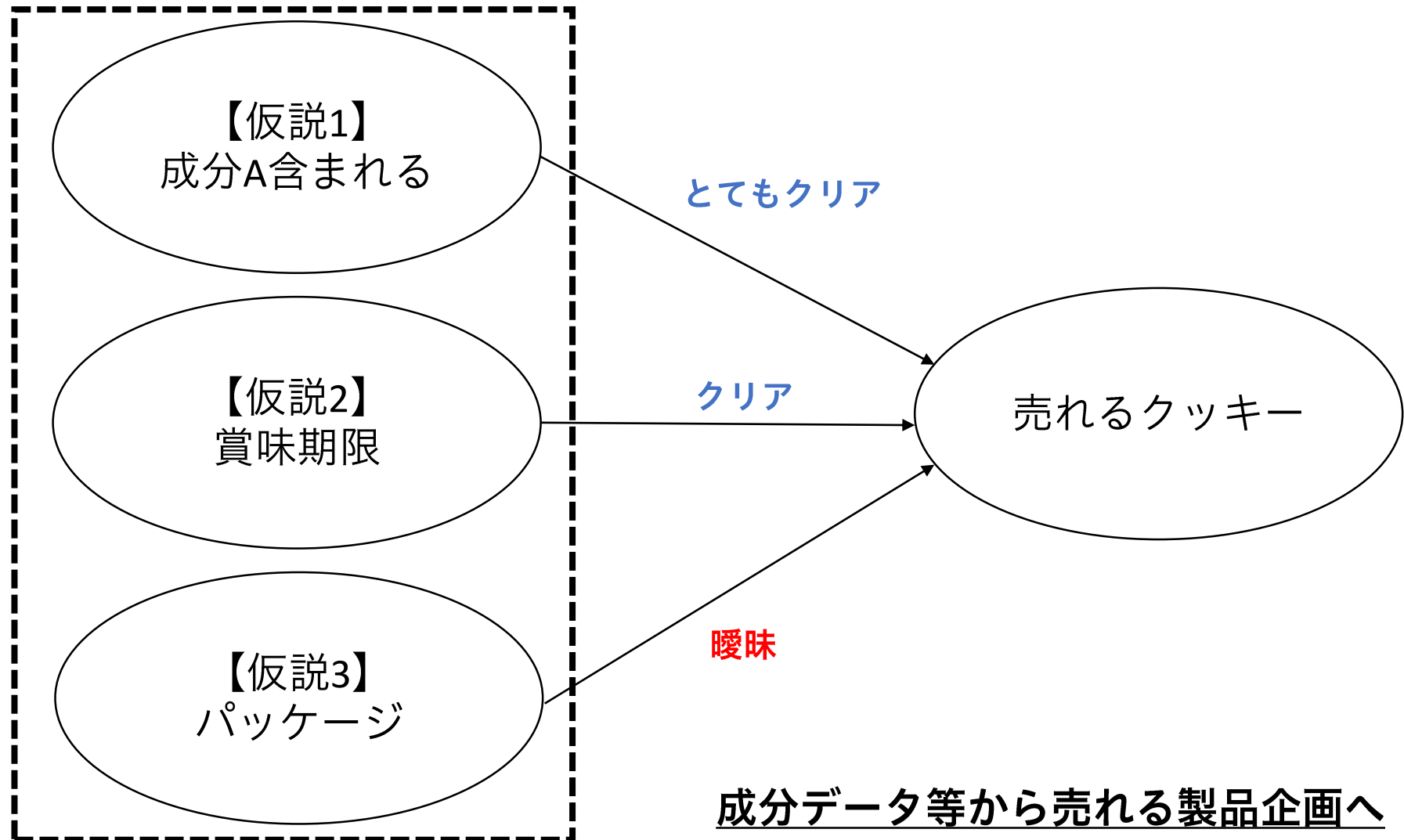
## <マーケティングの場合の使用例>



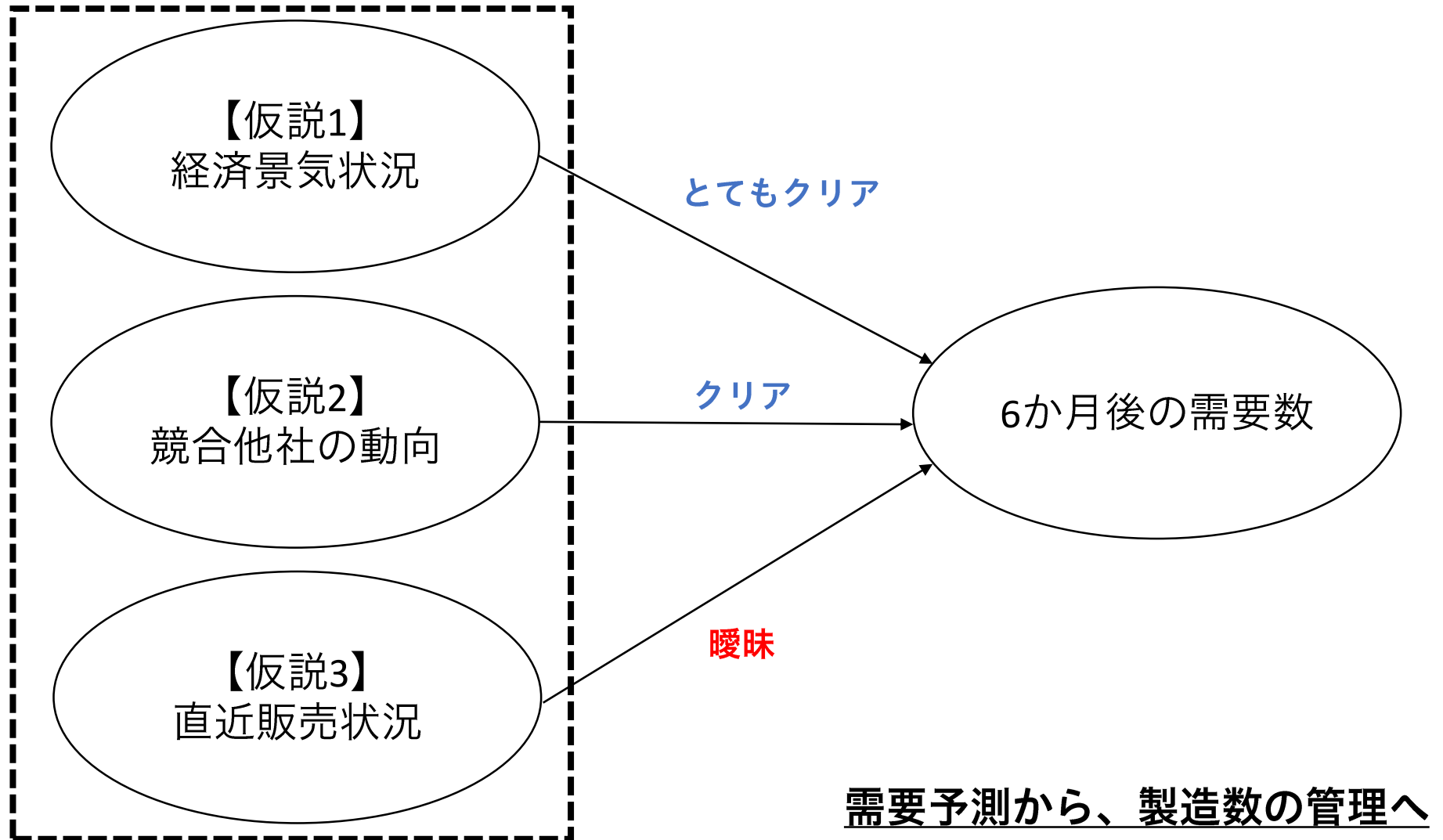
## <人事の場合の使用例>



## <製品企画の場合の使用例>



## <製造管理の場合の使用例>







## ①データの準備

データを分析できる形に整形する必要があります。  
専用ツールで簡単に実行することもできます。

## ②アウトカム設定

ビジネスの成功に貢献できるような、適切なアウトカムの設定が必要。  
社内でのヒアリング等で慎重に判断。

## ③操作方法

非常に簡単なマウス操作による分析ですが、使い方になれるまでは操作方法のサポートを受ければ、より安心です。